■ 教職員組織

No.	職名・担当	氏　名	主　な　分　掌
1	校　長	小林　ますみ	学校経営全般
2	教　頭	吉村　実	学校運営全般，防災・防犯関係，ＰＴＡ全般
3	教務主任	渡辺　良久	教育計画・評価，理科主任
4	１年１組	若尾　達子	生活主任，社会科主任
5	２年１組	齊藤　美由紀	道徳主任，町別児童会主任
6	３年１組	磯部　修一	算数主任，生徒指導主任，視聴覚・情報主任
7	４年１組	小池　牧	音楽主任，研究主任
8	５年１組	清水　宏次	体育主任，
9	６年１組	荒井　佳子	家庭科主任，児童会主任，キャリア教育主任
10	ひまわり	日野原　仁美	知的障害学級，図書館教育主任
11	たんぽぽ	今村　さつき	自閉症・情緒障害学級，交流教育主任
12	日本語指導	小野　淳	帰国子女等日本語指導，外国籍児童指導
13	サポートルーム	一瀬　由美	サポートルーム，給食主任
14	サポートルーム	河野　美保子	サポートルーム主任，特別支援教育コーディネーター・図工主任
15	講　師	益子　令子	県不適応加配
16	講　師	小沢　みどり	県きめ細かな指導加配
17	講　師	伊藤　典子	市きめ細かな指導加配
18	特別支援教育支援員	上田　ゆかり	特別支援教育支援
19	養護教諭	青柳　優子	保健主事，教育相談
20	事務主査	佐野　智恵	学校事務，庶務
21	学校司書	青柳　弥生	図書館業務
22	栄養職員（兼職）	熊谷　ひふみ	栄養指導
23	スクールカウンセラー（兼務）	長田　暢子	カウンセリング
24	技能員	寺田　茂	学校用務

■ 校医　等

1	校　医	飯島　純	内科校医
2	校　医	篠原　譲治	歯科校医
3	校　医	塚原　康司	眼科校医
4	校　医	平井　靖人	耳鼻科校医
5	校　医	堀内　富雄	整形外科校医
6	薬剤師	内藤　瑶子	学校薬剤師

■ 教室配置図

■ 主な年間行事

月	行　事
4	入学式・新任式・始業式 1年生を迎える会 家庭訪問
5	学校説明会・授業参観・学年総会・PTA総会 校外学習 ６年修学旅行・1年給食試食会
6	児童引き渡し訓練 ３，４年連合音楽会 授業参観・懇談会・プール開き
7	授業参観・懇談会 ５年林間学校 学校保健委員会
8	ＰＴＡ奉仕作業・地区防災訓練・始業式
9	夏休み作品展
10	新田小運動会 校外学習・授業参観・懇談会 ６年陸上記録会・
11	新田教育参観日 新田小祭り
12	個別懇談会
1	始業式 児童会選挙
2	授業参観・学年総会 美術館ギャラリートーク
3	６年生を送る会 卒業証書授与式 修了式

■ 校地校舎等の概要

本校の所在地
山梨県甲府市新田町12番28号
北緯　35°　38′　49″
東経138°　37′　39″
標高277m
校地の総面積14，229㎡
校舎の総面積　4，379㎡
校庭の面積　　8，302㎡
体育館の面積　　725㎡
プール4m×7m，10m×25m

平成29年度

学　校　要　覧

校　歌

小林富司夫　作詞
近藤　幹雄　作曲

一
さわやかに　学びの窓に
光の輪
古今あまねく　空高く
英知のゆくて　みがきつつ
ここに群れ立つ　新田の
われらの道よ　かぎりなし
あすへの道よ　かぎりなし

二
高々と　桜のにおい
友の輪よ
貢川の調べ　仰ぐ富士
いのちの歌を　うたいつつ
ここに溢れて　新田の
われらの情愛　つくるなし
あすへの情愛　つくるなし

三
伸びやかに　大地に燃えて
力の輪
めぐる山々　ゆるぎなく
強きからだを　鍛えつつ
ここに脈打つ　新田の
われらの希望　はてしなし
あすへの希望　はてしなし

甲府市立　新　田　小　学　校
〒400-0066　甲府市新田町12番28号
TEL(055)228－7851
FAX(055)228－7859
E-mail　shinden-e@kofu-ymn.ed.jp

学 校 の 沿 革

昭和	
５６．７．１６	一期工事着工
５７．３．　１	校章設定
３．２５	一期工事完成（北館・南館）
４．　５	開校式（池田小のマンモス化に伴い，分離し，新田小が誕生。６９９名で出発する）
８．２６	プール完成
５８．２．　５	屋体工事完了
２．２３	全施設完成・竣工式（創立記念日とする）
	校歌制定発表会
３．　８	文部省より昭和５８～５９年の２年間の「小学校教育課程（国語科書写）」の研究校の指定を受ける
４．１０	山梨県教育委員会より，５８～５９年の２年間の「自ら学ぶ児童生徒の育成研究推進校」の指定を受ける
〃	山梨県教育委員会より，５８～５９年の２年間の「心の健康教育研究推進校」の指定を受ける。
５９．９．２７	中国四川省成都市「紅専西路小学校」と友好校締結
１１．１３	文部省指定「小学校教育課程の研究校」の研究実践を全国公開『書写カルテを生かした書写指導の実践的研究』
〃	山梨県教育委員会指定「自ら学ぶ児童生徒の育成研究推進校」公開
６１．４．１	「自己学力の育つ書写カルテ」出版
７．　１	文部省より「自然教室推進校」（けけれ教室）の指定を受ける
１０．１３	第４１回国民体育大会「かいじ国体」の開会式の演技に参加
１０．２９	中国四川省成都市考察団一行来校
６３．２．２８	校地への植樹（けやき等１００本）
３．３０	陶芸室完成
平成	
１．５．３０	山梨県教育委員会より「山梨県交流教育提携校」の指定を受け山梨県立甲府養護学校と交流教育を推進，現在に至る
６．　９	山梨県教育委員会より「初任者授業研修校」の指定を受ける
６．１５	文部省より平成元・２年度の「帰国子女教育研究協力校」の指定を受ける
３．２．１６	文部省指定「帰国子女教育研究協力校」の研究実践を公開『中国帰国子女の適応を図るとともに国際理解教育を推進する』
３．　８	文部省より平成３年度・４年度の「帰国子女（中国）教育研究協力校」の指定を受ける
４．１９	中国四川省成都市考察団一行来校
１１．１６	開校１０周年記念式典挙行・開校１０周年記念誌刊行
４．４．１７	中国教育団２１名来校（歓迎集会・授業参観・教育懇談会等）
５．５．２０	中国成都市教育考察団７名来校　歓迎集会
６．６．２９	文部省より「自然教室推進校」（けけれ教室）の指定を受ける
７．９．２１	中国四川省教師教育考察団３４名来校（歓迎集会・授業参観・懇談会）
１０．２０	韓国忠清北道日本語研修団５名来校（授業参観・文化展）
８．４．　１	ボランティア活動推進協力校として指定を受ける
〃	文部省よりスクールカウンセラー活用調査研究委託の指定を受ける
５．３０	フィリピン教育視察団２２名来校（歓迎集会・授業参観・懇談会）
９．４．　１	文部省よりスクールカウンセラー活用調査研究委託の指定を受ける
１０．９．２０	新田地区自治会連合会より、優勝旗(運動会用）寄贈される
１１．８．３１	コンピュータ教室完成
１２．　６	四川省教育友好訪問団，５名来校
１３．２．　６	山梨県教育委員会より健康推進学校として表彰される
４．１０	青少年赤十字に加盟し，健康・安全推進校として指定される
１０．１６	新田地区子どもイキイキ育成会議が開催される
１１．１７	学校創立20周年記念「ふれあい音楽の集い」を開催する
１４．３．　９	図書館の電子貸出業務開始される
１０．３１	新田小教育参観日（新田教育推進評議会・新田小道徳教育推進委員会）を実施
１１．２３	貢川緑化推進事業による PTA さざんか植樹
１５．２．１８	山梨県保健体育優良校受賞
８．１７	プールろ過器の設置
１６．１１．１２	健康増進公開研究発表会(市教育委員会・市学校保健会指定)
１１．１８	全国学校体育研究優良校受賞
１７．４．　１	甲府の子どもの教育総合推進校として指定を受ける（平成１７・１８年度）
１０．　１	スクールガードリーダー，スクールガード発足
１２．１４	新田地区子ども１１０番の家設置
１８．５．１０	緊急通報システム設置
１９．４．　１	特殊学級が名称変更で特別支援学級となる 知的障害学級(たんぽぽ学級）は平成１３年度より継続設置となり，難聴学級（ひまわり学級）は新設置される
４．１９	新田地区子どものための安全パトロール隊発足(地域と連携)
１１．１２	四川省成都市学生団学校訪問(四川大学附属小学校４～６年生１３名，教師４名）
２１．　１． ２２．２．２４	美術館にてギャラリートーク始まる。（６年） なかよし広場完成
４．　１	通年音楽教育プログラムの実施(東京ニューシティ管弦楽団によるワークショップ，ミニコンサート，ホールコンサートの実施)
２４．４．　１	山梨県教育委員会より初任者研修授業研修会実習校の指定を受ける
１０．　２	次世代を担う子どもの文化芸術体験事業主催，人形劇団京芸による「ウォートンとカラスのコンテスト」を全校で観劇
２５．８．２５	甲府市総合防災訓練主会場となる
１１．　１	山梨県芸術文化協会主催,和太鼓演奏（天野宣と阿羅漢）を全校で鑑賞
２６．２．１４	記録的大雪(114 ㎝）となり３日間臨時休校となる
．４．　１	ことばと発達のサポートルーム（通級指導教室）が設置される
〃	文部科学省委託「レクで学校丸ごと元気アップ事業」の指定を受ける
８．２８	普通教室，特別教室等に空調設備設置
１０．１６	中国成都・日本甲府友好締結３０周年成都市小学生代表団来校
２７．４～	校内研究で「ユニバーサルデザイン」について研究し，実践を重ねる
２８．４～	H28・H29 年度文部科学省「軽度障害児童生徒教育指導研究事業」拠点校の指定を受ける
１１．９	体育館全館改装　リニューアル完成
２９．３	山梨県教育委員会　教職員のための「通級による指導」ガイド DVD　作成に全面協力

■ 学校経営の概要

1　学校経営の基本理念
『信頼と責任に基づく学校づくり』

2　学校教育目標
「たくましく　やさしく　かしこく　うつくしく」
－生きる力を備えた子どもの育成－

3　めざす児童像
◯健康や安全に気をつけ，進んで生活する子ども
◯自他を思いやり，豊かで安らかな心をもつ子ども
◯課題をつかみ，解決に向けて主体的に学ぶ子ども
◯自己有用感を持ち，行動できる子ども
◯将来への夢と希望をもつ子ども

4　学校経営の基本方針
(1)「生きる力」を育む，適切な教育課程の編成と実施に努める。
(2)基礎的･基本的内容の確実な習得と確かな学力の育成に努める。
(3)自己肯定感を高め，豊かな心･思い遣る心を育む生徒指導の推進に努める。
(4)健康･安全･食に関する理解を深め，健康な体の育成に努める。
(5)家庭や地域社会との連携を深め，開かれた信頼される学校づくりの推進に努める。
(6)質の高い教職員集団を目ざして，専門性と指導力を高めるように努める。

5　具体的方針と重点項目
《生きる力》　知･徳･体の調和のとれた子どもの育成
◯スタートカリキュラムの試行
◯小中連携教育の推進･富竹中学校区連携会議
◯地域の特色を生かした教育活動の推進
県立美術館･文学館の活用，甲府支援学校との交流･共同学習
◯特別支援教育の充実
◯将来への夢をはぐくむキャリア教育の推進

《確かな学力》　わかる喜び，学ぶ楽しさを味わえる授業づくり
◯ユニバーサルデザインの視点を生かしたわかりやすい授業づくり
◯個に応じた適切な指導を通した基礎的･基本的な知識･技能の習得
◯「聞く，話す，読む，書く」の言語活動の充実
◯体験的な活動や問題解決的な学習の重視
◯家庭と連携した望ましい学習習慣の定着と実践
◯ICTを活用した指導の充実

《豊かな心》　自己有用感を高め，
いじめのない思いやりあふれる学校･学級づくり
◯一人一人が活かされる場の設定
◯いじめや不登校への組織的対応
◯ユニバーサルデザインの視点を生かした居心地のよい環境づくり
◯児童一人一人の声を聞き，児童理解に基づく思いやりあふれる学級経営の実施
◯道徳教育の重視
◯読書活動の推進

《健康な体》　生き生きと生活するための健康な体づくり
◯健康教育･安全教育の充実
◯家庭と連携した望ましい基本的生活習慣づくり
◯体力づくりの習慣化
◯食育の推進

《信頼される学校》　保護者･地域住民と共に創る学校
◯保護者と地域との協同的な取組の実施
◯PTA活動の充実
◯学校評議員･学校評価委員･地域諸団体との連携
◯自己評価や学校関係者評価による学校改善
◯積極的な授業や行事の公開
◯学校･学年の情報発信

《教職員》　チームとして機能でき，
自ら専門性･指導力を高める教師集団づくり
◯協働を重視した校務分掌の推進
◯危機管理体制と報告･連絡･相談体制の確立
◯校内研究･一校一実践･一人一実践の推進
◯教師の学び合いの場の設定，
研修会への積極的参加による自己研修の推進
◯未来と希望を語る教育実践

■ 校内研究

研究主題

わかる喜び，学ぶ楽しさを実感できる児童の育成

～ユニバーサルデザインの視点を生かした授業づくり～

■ 日 課 表

平常日課	時　　程
朝　の　会	8:35～8:45
1　校　時	8:45～9:30
2　校　時	9:35～10:20
休み時間	10:20～10:50
3　校　時	10:50～11:35
4　校　時	11:40～12:25
給食(歯磨き)	12:25～13:10
昼　休　み	13:10～13:25
清　　掃	13:25～13:45
5　校　時	13:50～14:35
6　校　時	14:40～15:25
帰　り　の　会	15:25～15:40
児　童　下　校	16:30（3月～10月） 16:00(11月～　2月)

ふれあいタイム（月）　読書
（火）　学級指導･ 読書
（水）　学級指導･ 読書
（木）　歌声
（金）　学級指導･ 読書

■ 児童数・家庭数

（平成２９年５月１日現在）

学　年	組	男　子	女　子	児童数	世帯数
1	1	10	18	28	20
2	1	3	10	13	9
3	1	10	18	28	20
4	1	13	12	25	22
5	1	16	11	27	27
6	1	10	13	23	22
たんぽぽ3,4,5年		2	1	3	3
ひまわり1,3,4,5年		2	2	4	2
		66	85	151	124